

# ドイツ・レポート HIGHLIGHTS

ドイツ・アセット・マネジメント 資産運用研究所

つみたてNISA対象ファンドは128本に!  
運用実績、資金流入実績が、投資初心者の不安を取り除く役割に期待。

2017年12月22日 Vol.23

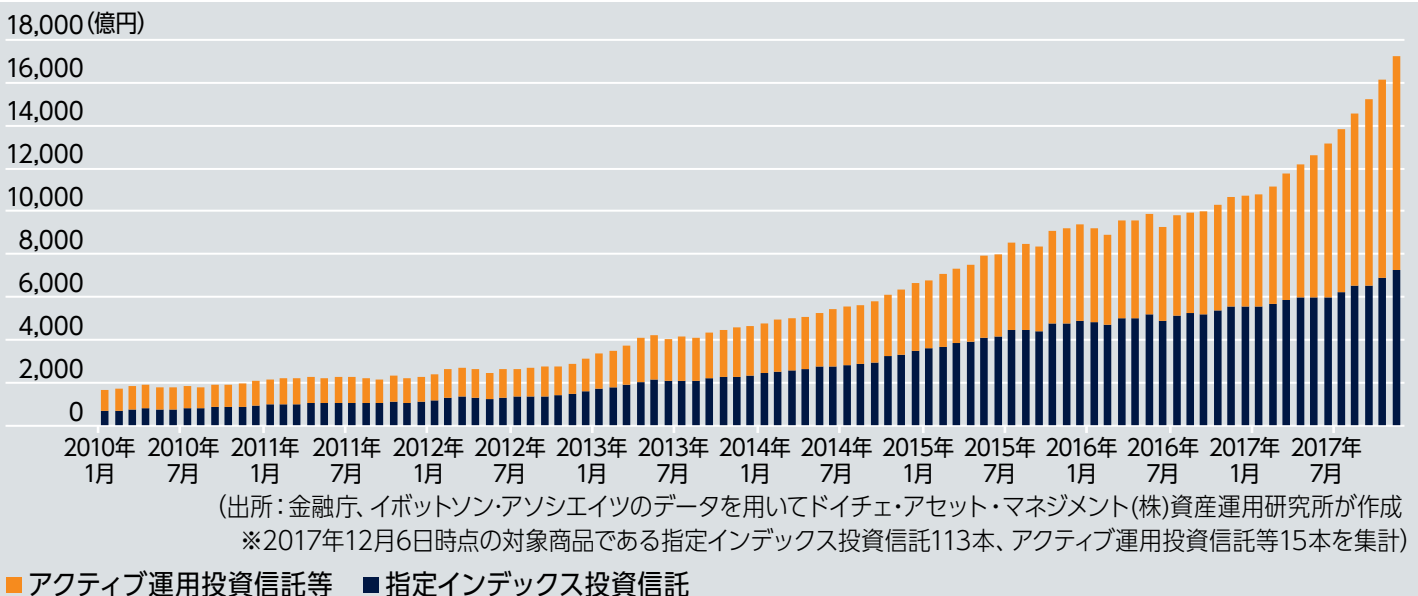
- つみたてNISA対象商品(ETF除く)は、指定インデックス113本、アクティブ運用等15本で、計128本に。
- 対象商品128本の11月末時点残高は1.7兆円、2017年1-11月の資金流入額は+4,000億円に迫る。
- つみたてNISA対象商品の運用実績、資金流入実績が、投資初心者の不安を取り除く役割に期待。

つみたてNISAの投資スタートを2018年1月に控え、今回のドイツ・レポートHighlightsでは、つみたてNISAの対象商品について現状をまとめることにします。金融庁のウェブサイトには対象商品の最新版が掲載されており\*、12月6日には弊社の「ドイツ・ETFバランス・ファンド」を含む計3本が新たに加わりました。同日時点でのつみたてNISA対象商品(ETFを除く)は指

定インデックス投資信託が113本、それ以外のアクティブ運用投資信託等が15本で、合わせて128本となっています。以下では、これらの128本について、残高推移や資金フローのトレンドなどを見ていきます。

\*<http://www.fsa.go.jp/policy/nisa2/about/tsumitate/target/index.html>

## つみたてNISA対象商品におけるタイプ別 純資産残高の推移 (2010年1月～2017年11月)



11月末時点におけるつみたてNISA対象商品の純資産残高は、合計で1兆7,229億円まで急拡大していますが、依然としてETFを除く株式投信の3%に満たない水準です。このうち指定インデックス投資信託が7,259億円、アクティブ運用投資信託等が9,969億円となっています。次ページにつみたてNISAの商品要件を掲載しましたが、信託報酬の水準とマーケット全体

を幅広くカバーした指数に投資することが要件となる指定インデックス投資信託に対して、アクティブ運用投資信託等には残高や資金流入等の条件が課されています。平成28事務年度「金融レポート」にも記載されている「質の高いアクティブ運用投資信託」を普及させるための要件であると考えられます。

当資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにドイツ・アセット・マネジメント株式会社が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の情報及び見通しは、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として記載したものであり、その銘柄・企業の株式等の売買を推奨するものではありません。



### つみたてNISAの対象商品の要件

			金融庁への届出	対象指数	売買手数料(税抜)	信託報酬(税抜)	信託報酬等の実額通知	その他の要件
公募株式投資信託	(1)指定インデックス投資信託	①国内資産を対象とするもの	必要 (17/10/1-)	指定	ノーロード  (※解約手数料もゼロ)	0.5%以下	必要  [年間平均残高]に「信託報酬率」を乗じる方法)	—
		②海外資産を対象とするもの				0.75%以下		
	(2)指定インデックス投資信託以外の投資信託(アクティブ運用投資信託等)	①国内資産を対象とするもの		—		1%以下		
		②海外資産を対象とするもの				1.5%以下		
上場株式投資信託(ETF)	国内取引所のETF		必要 (17/10/1-)	指定	1.25%以下  (※口座管理料はゼロ)	0.25%以下	必要  [年間平均残高]に「信託報酬率」を乗じる方法)	円滑な流通のための措置が講じられているとして取引所が指定するもの ・最低取引単位1000円以下(るいとう)
	外国取引所のETF							資産残高1兆円以上 ・最低取引単位1000円以下(るいとう)

(出所:内閣府告示、金融庁資料等を基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)資産運用研究所が作成)

### つみたてNISAの対象とする指数一覧

		日本	全世界	先進国	新興国
株式	単品でも購入可能	・TOPIX ・日経平均株価 ・JPX日経インデックス400 ・MSCI Japan Index	・MSCI ACWI Index ・FTSE Global All Cap Index	・MSCI World Index ・MSCI World IMI Index ・FTSE Developed Index ・FTSE Developed All Cap Index ・S&P 500 ・CRSP U.S. Total Market Index	・MSCI Emerging Markets Index ・FTSE Emerging Index ・FTSE RAFI Emerging Index
	組み合わせたみ購入可能	—	—	・MSCI Europe Index ・FTSE Developed Europe All Cap Index ・Stoxx Europe 600 ・MSCI Pacific Index	・MSCI AC Asia Pacific Index
債券	組み合わせたみ購入可能	・Nomura-BPI総合 ・DBI総合 ・Nomura-BPI国債 ・Barclays Japan Government Float Adjusted Bond Index	・Citi-group World Government Bond Index ・Barclays Capital Global Treasury	・Bloomberg-Barclays Global Aggregate Index ・Barclays U.S. Government Float Adjusted Bond Index ・Barclays EURO Government Float Adjusted Bond Index	・JP Morgan GBI EM Global Diversified ・JP Morgan Emerging Market Bond Index Plus
不動産投信		・東証REIT指数	—	・S&P先進国REIT指数 ・S&P米国REIT指数 ・S&P欧州REIT指数 ・FTSE NAREIT Equity REITs Index	—

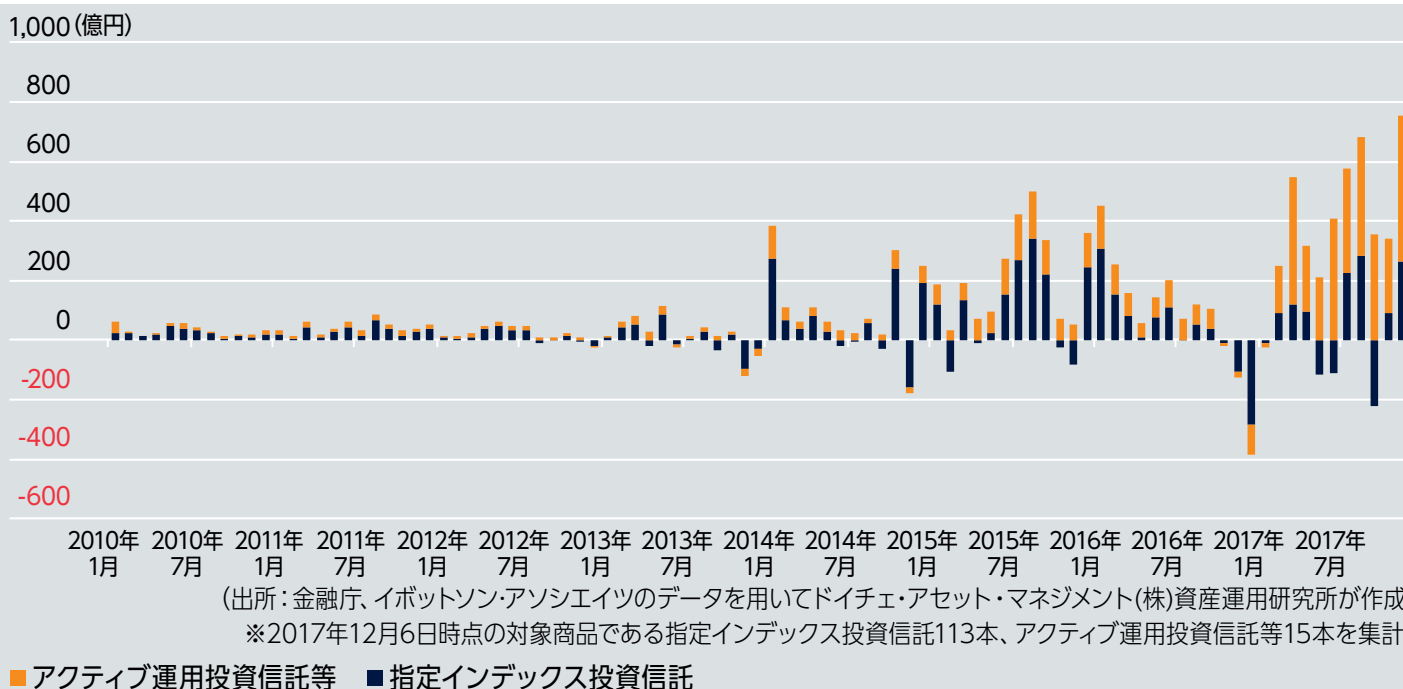
(出所:内閣府告示、金融庁資料等を基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)資産運用研究所が作成)

そういった意味では、アクティブ運用投資信託等が15本のみというのはいかにも少ないですが、資金流入額で見ると、2017年に入ってアクティブ運用投資信託等が優勢となっています。2017年1-11月は128本で+3,959億円の資金流入額があり、このうちアクティブ運用投資信託等15本が+3,247億円を占

めています。この背景として、積立投資ではない資金も多いと見られる一部の人気ファンドの影響が大きいと考えられますが、全体感としては、つみたてNISAの要件を満たす商品がファンド選びにおいて一定の効果を持ち始めていると言えます。

当資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の情報及び見通しは、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として記載したものであり、その銘柄・企業の株式等の売買を推奨するものではありません。

## つみたてNISA対象商品におけるタイプ別 純設定額の推移 (2010年1月～2017年11月)



最後に、つみたてNISA対象商品における個別ファンドの残高ランキングを次ページに掲載します。残高上位ファンドの中には古くから運用されているファンドも多く、資金流入に加えて基準価額の上昇を伴う形で、残高を拡大させてきたという経緯があります。指定インデックス投資信託の場合は新規設定でも

参入可能ではありますが、つみたてNISAの要件を満たすファンド群がこうした実績を収めていることは、新規投資家の不安を取り除く上でも、大きな役割を果たせるのではないかと考えられます。

当資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の情報及び見通しは、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として記載したものであり、その銘柄・企業の株式等の売買を推奨するものではありません。

つみたてNISA対象商品における純資産残高ランキング(2017年11月末時点、上位30ファンド)

	運用会社	ファンド名	設定日	純資産 (11月) (億円)	純設定額 (11月末) (億円)	基準価額 (11月末) (円)	タイプ
1	レオス・キャピタルワークス	ひふみプラス	2012/5/28	3,826.87	379.37	40,424	アクティブ運用投資信託等
2	セゾン	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	2007/3/15	1,528.48	11.90	14,533	アクティブ運用投資信託等
3	ニッセイ	ニッセイ日経225インデックスファンド	2004/1/28	1,254.33	23.86	25,058	指定インデックス投資信託
4	レオス・キャピタルワークス	ひふみ投信	2008/10/1	1,064.86	70.70	49,636	アクティブ運用投資信託等
5	ニッセイ	ニッセイ日本株ファンド	2001/12/26	847.00	-0.38	23,983	アクティブ運用投資信託等
6	ニッセイ	〈購入・換金手数料なし〉 ニッセイ外国株式インデックスファンド	2013/12/10	705.10	26.86	14,945	指定インデックス投資信託
7	三井住友トラスト	SMT グローバル株式インデックス・オープン	2008/1/9	617.95	1.53	16,851	指定インデックス投資信託
8	三井住友トラスト	世界経済インデックスファンド	2009/1/16	537.68	4.28	22,531	アクティブ運用投資信託等
9	セゾン	セゾン資産形成の達人ファンド	2007/3/15	534.82	7.68	20,659	アクティブ運用投資信託等
10	三菱UFJ国際	eMAXIS 先進国株式インデックス	2009/10/28	358.45	-1.37	25,791	指定インデックス投資信託
11	三菱UFJ国際	eMAXIS 新興国株式インデックス	2009/10/28	352.54	0.96	16,518	指定インデックス投資信託
12	鎌倉	結い 2101	2010/3/29	325.71	4.82	18,922	アクティブ運用投資信託等
13	野村	野村インデックスファンド・日経225	2010/11/26	279.44	27.71	24,865	指定インデックス投資信託
14	三菱UFJ国際	eMAXIS バランス(8資産均等型)	2011/10/31	245.32	3.13	19,633	指定インデックス投資信託
15	三菱UFJ国際	eMAXIS TOPIXインデックス	2009/10/28	233.22	6.69	22,919	指定インデックス投資信託
16	三井住友	三井住友・DC年金バランス50(標準型)	2005/9/30	227.69	2.71	15,783	指定インデックス投資信託
17	野村	のむらップ・ファンド(積極型)	2010/3/15	217.20	2.19	20,430	アクティブ運用投資信託等
18	日興	年金積立 Jグロース	2001/10/31	200.21	4.90	25,951	アクティブ運用投資信託等
19	三井住友トラスト	SMT 新興国株式インデックス・オープン	2008/12/15	194.53	2.63	28,501	指定インデックス投資信託
20	フィデリティ	フィデリティ・米国優良株・ファンド	1998/4/1	192.68	-5.23	20,450	アクティブ運用投資信託等
21	フィデリティ	フィデリティ・欧州株・ファンド	1998/4/1	183.64	0.29	25,645	アクティブ運用投資信託等
22	ニッセイ	DCニッセイワールドセレクトファンド(標準型)	2003/1/10	179.82	3.31	20,868	指定インデックス投資信託
23	三菱UFJ国際	eMAXIS 日経225インデックス	2009/10/28	178.58	26.68	24,884	指定インデックス投資信託
24	アセットマネジメントOne	たわらノーロード 先進国株式	2015/12/18	172.51	8.75	12,192	指定インデックス投資信託
25	損保ジャパン日本興亜	ハッピーエイジング40	2000/7/31	147.61	0.71	15,019	アクティブ運用投資信託等
26	三井住友トラスト	SMT TOPIXインデックス・オープン	2008/1/9	132.84	-0.03	14,837	指定インデックス投資信託
27	ニッセイ	ニッセイTOPIXオープン	2001/4/27	129.26	0.17	16,405	指定インデックス投資信託
28	ニッセイ	〈購入・換金手数料なし〉 ニッセイTOPIXインデックスファンド	2015/4/27	128.55	7.38	11,576	指定インデックス投資信託
29	損保ジャパン日本興亜	ハッピーエイジング30	2000/7/31	123.85	0.69	15,307	アクティブ運用投資信託等
30	大和住銀	大和住銀DC国内株式ファンド	2006/10/23	121.76	2.09	13,905	アクティブ運用投資信託等

(出所：金融庁、イボットソン・アソシエイツのデータを用いてドイチェ・アセット・マネジメント(株)資産運用研究所が作成  
※2017年12月6日時点の対象商品である指定インデックス投資信託113本、アクティブ運用投資信託等15本を集計)

当資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の情報及び見通しは、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として記載したものであり、その銘柄・企業の株式等の売買を推奨するものではありません。

## ドイツ・レポートHIGHLIGHTSとは？

ドイツ・アセット・マネジメント 資産運用研究所は、主に投資信託の販売に携わる銀行や証券会社向けのサービスとして、資産運用業界動向を分析した「ドイツ・レポート」を発行しています。「ドイツ・レポートHighlights」では、「ドイツ・レポート」の中から、特に個人投資家の皆さまの資産形成に役立つと思われる情報やデータをハイライトしてご紹介します。

### ご留意事項

#### 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

#### 投資信託に係る費用について

【お申込みいただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

- 購入時に直接ご負担いただく費用・・・購入時手数料 上限3.78%(税抜3.50%)
- 換金時に直接ご負担いただく費用・・・信託財産留保額 上限1.0%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用・・・運用管理費用(信託報酬) 上限2.0304%程度(税込)
- その他費用・・・上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。  
投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

#### 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ドイツ・アセット・マネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託の運用による損益は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

なお、当社では投資信託の直接の販売は行っておりませんので、実際のお申込みにあたっては、各投資信託取扱いの販売会社にお問合せ下さい。

ドイツ・アセット・マネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第359号  
加入協会:日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、  
一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにドイツ・アセット・マネジメント株式会社が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の情報及び見通しは、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として記載したものであり、その銘柄・企業の株式等の売買を推奨するものではありません。